

令和5(2023)年度 学校自己評価 重点目標

学校教育目標

自由な精神と責任・規律を重んじる態度を養い、自主性・創造性・協調性に富んだ個性豊かな人格の形成を目指す。(自主と自立)
 憲法にもとづいた平和で民主的な社会をにない、国際社会に生きていくために必要な知識と判断力を養う。(平和の尊重)
 社会のさまざまな変化に柔軟に対応し、課題を積極的に解決していく力を養う。(変化への対応)

今年度の重点目標

- (1)キャリア教育を重視し、主体的に学習に取り組み、自らの進路を選択する能力を育てる。
 (2)クラブ活動や生徒会活動等を通して、自ら目標を設定し、主体的に問題を処理する能力を培う。
 (3)外部との連携を深めるとともに、学校からの情報発信をさらに進める。
 (4)いじめや体罰がない生徒が安心して学べる学校づくりをいっそう進める。

重点目標 (中・長期的な目標)	取り組み	評価の観点	評価者
(1)学力向上・進路希望の実現とキャリア教育の充実	①学力向上に向けての取り組みの充実	・学習環境の充実、授業内容の工夫等により生徒の学習意欲を高めることができたか。	学習指導 (教科代表)
		・日常の家庭学習の習慣が身につくよう、予習・復習の重要性を強調できたか。	
		・朝ドリルの実施などにより、学習の質・量を高めることができたか。	
	②進路指導の充実	・充実したキャリア教育を実施し、より適切な進路選択ができる力をつけさせることができたか。	進路
		・補習授業や模擬試験を生徒のステップアップにつなげられたか。	
		・生徒の進路希望を実現できたか。	
③キャリア教育の充実	・現在の学習と将来の職業生活との関係を生徒が理解できるような取り組みができたか。	探究・学習	
	・就業体験の意義を周知し、多くの生徒が就業体験に参加できたか。	進路	
(2)生徒諸活動への支援	①生徒会活動の充実	・生徒会活動を通して自主性・協調性や社会貢献の精神を育成できたか。	生徒会
	②クラブ活動の充実	・クラブ活動への加入を推進できたか。	
		・クラブ活動の活性化を促す支援ができたか。	
(3)地域連携と開かれた学校の創造	①外部連携の拡大	・同窓会・PTAとの連携は十分行われたか。	企画
		・学校評議員会を予定通り実施し、外部連携を深められたか。	
		・上田養護学校等との交流を通じて学校間の連携が深められたか。	
	②情報の発信と要望の受容	・公開授業を保護者や中学生に対して充実したものとして実施できたか。	企画
		・学校行事や生徒会、クラブ活動等について積極的にHPに掲載し、情報発信ができたか。	
		・保護者、生徒アンケートを実施し、意見要望の受容ができ、その内容を検討、改善できたか。	
(4)生徒の健全育成と安全安心な学校づくり	①きめ細かな生徒指導の実施	・基本的な生活習慣の確立によりマナー・ルールを守る精神を育成できたか。	生指
		・いじめや暴力を許さない指導を有効に実施することができたか。	
	②生徒支援生徒相談体制の拡充	・不登校や発達障がいなど問題を抱える生徒への支援・相談を有効に実施できたか。	保健
		・生徒の健康管理、安全管理を適切に行うことができたか。	
	③危機管理の徹底	・防災対策は災害に対して有効に機能できるものであったか。	教務事務
		・学校危機に現実に対応できるマニュアルの点検と整備ができたか。	
・工事中の安全確保を含め、学校施設の安全管理を徹底できたか。			